

あいほら佳代子 議会報告

今夏は、台風11号に加え、府北部では前線停滞による集中豪雨により福知山市をはじめ、各地に被害が発生しています。本市の治水の根幹は古川です。早期に改修工事が完了するよう要望を続けると共に皆様からのご意見を政策反映出来るよう努めて参ります。



新名神高速道路(八幡~城陽)の工事が大きく進んでいます

巨大な橋脚が林立し、まちの風景も大きく変わりつつあります。10月には、橋梁部分の工事に入り、平成28年の供用開始に向け着実に進んでいます。

古川改修、城陽市域も工事が始まりました

改修工事は下流(久御山)から進められていましたがその工事も終え、城陽市域でも工事が始まっています。早期の全線改修に向けて上流部(R24号~近鉄)の工事の詳細設計が進められています。

山砂利採取跡地の利用に向けた取り組みが具体化します

積年の課題でありました山砂利採取跡地の活用について、あり方検討会(府・市)においてその方向が明らかになりました。新名神全線開通時に向け、土地利用が大きく進み、まさに近畿圏の中央部として大きく進展することに期待致します。

JR山城青谷駅整備が進みます

地元の皆様と奈良線の複線化に併せた取り組みについて協議が進められてきましたが、このほど駅舎は城陽・長池駅と同じく橋上駅舎と東西の往来を容易にする自由通路を設け、駅東西には広場などを設ける計画が明らかになりました。9~10月にかけて、測量を実施致します。

3月・6月定例会では、通学路の安全対策において、城陽警察などがメンバーの通学路安全推進会議の機能強化、市民目線のわかりやすい行政の組織改正、教育委員会制度改革、防災機運を高めるまちづくりなどについて質問しました。